



④柳北小学校近くの長溝

新庄の長溝 (山口県柳井市)

●新庄の長溝とは

山口県柳井市柳井樋ヶ谷、黒杭川（柳井川支流）の一の井出（取水口）を起点とし、新庄を經由して、余田堀に至る灌漑用水路です。

新庄第4代庄屋の岩政次郎右衛門（1656～1736年（明暦2～享保21年））は、父与左衛門の悲願を聞いて長溝の築造を企画しました。岩国領主の吉川公に願い出て、3か年の歳月を要し、1689年（元禄2年）に延長約7km(当時)の長溝を完成させました。それまで干害に悩まされてきた農民は、岩政次郎右衛門を「水の神」とあがめるようになりました。

長溝は、300年以上経った現在でも、多くの区間で使われており、新庄北部と余田堀の水田を潤しています。

毎年8月19日に、岩政次郎右衛門の墓前にて長溝祭が行われています。

また、毎年5月には、溝さらえ等の作業を欠かすことなく続いています。



岩政次郎右衛門肖像
(新庄小学校蔵)



長溝ホームページ
QRコード

コースや詳細情報は、スマートフォンやパソコンなどでご覧ください。

●長溝の見どころ



①長溝完成当初の取水口
昭和10年頃。冬期はダム湖に半分沈んでいる。

※写真は谷林博「ふるさとの思い出写真集 明治大正昭和柳井」より転載



②「一の井出跡」碑
1976年（昭和51年）、新庄長溝水利組合が元の取水口そばに建立。



③黒杭川上流ダムと現在の取水施設

取水口は1968年（昭和43年）、黒杭川ダム建設時に460m上流へ移された。下の写真は、黒杭川上流ダム建設前まであった新一の井手。



⑤旧長溝
端口隧道の出入口間約2,500mは、1945年（昭和20年）の台風被害により使えなくなった。

⑫岩政家墓地

①岩政次郎右衛門越智清信大人奥都城
1917年（大正6年）、顕彰碑として建立された。

②贈位記念碑
1928年（昭和3年）、長溝を完成させた功績により従五位が贈られた。1933年（昭和8年）に記念碑を建立した。

③「記（紀）念樹」碑
1935年（昭和10年）に植樹した。

④岩政次郎右衛門墓
背面に「治郎右門」「長溝」と刻まれている。



⑥端口隧道入口
長溝の被害を受け、延長約360mのトンネル工事に着手し、1950年（昭和25年）完成。



⑦端口隧道出口
やまぐちフラワーランド内にある。水路の短縮で漏水が減った。



⑧分水施設
やまぐちフラワーランド入口の北にある。長溝の水を分けるための施設。



⑨新庄地区の長溝
昭和40年代にコンクリートの溝に改修し、漏水が少なくなった。



⑩長溝公園内の堰
田に水を入れる時は、ここをせき止めて長溝に水を流す。



⑪余田堀の終点付近
元取水口の標高は約33m、終点付近は約15m。標高差わずか約18m。

